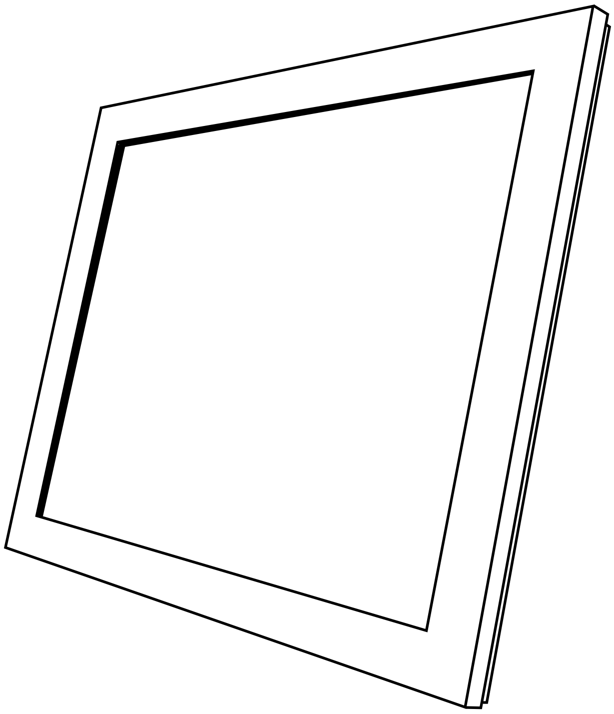
AMONET

MONE5061

High Comfortable Speaker System



取扱説明書

ご使用の前に必ずお読みください。

この度はアモネット PureWhite Listening シリーズ MONE5061をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

- 本機の性能を余すことなく発揮させてご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読み下さい。また、お読みになったあとは、保証書と共に保管し、必要に応じてご利用下さい。
- 保証書は、「お買上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

特徴

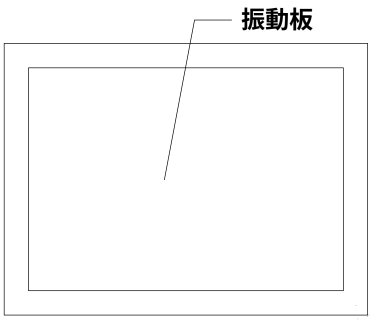
MONE5061は、Amonet独自の振動解析/制御技術を基に開発した、フルレンジ型NXT方式フラットパネルスピーカーです。
フラットパネルスピーカーにおいて、従来では実現が困難であると考えられていた低域から高域までのフルレンジ再生の開発に成功しました。低域から高域まで、極めてナチュラルでありながらも、スケール感あふれるサウンドの再生を実現しています。

開梱に際してのご注意

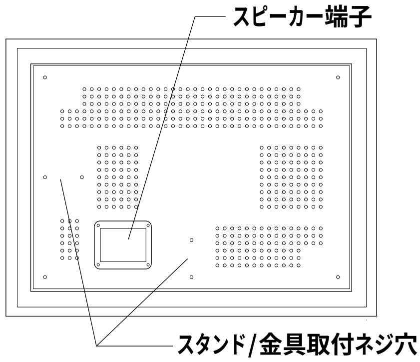
製品を取り出す際には、振動板をおさえて持ち上げないでください。また、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足している場合には、そのままの状態を保ち、ただちにお買上げになった販売店まで御連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。
箱や梱包材は、後日の修理メンテナンス等が必要となった場合のために、保管されることをおすすめ致します。

各部の名称

＜前面＞

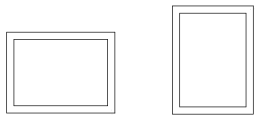


＜背面＞

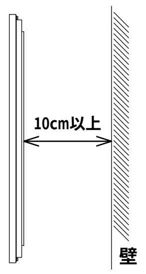


設置について

- MONE5061は縦/横方向、どちらの向きにでもご使用いただけます。



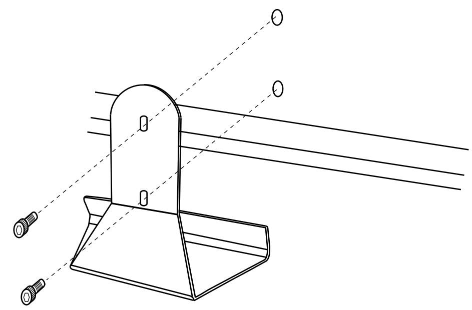
- スピーカーは、聴取される耳の高さとほぼ同じになるように設置するのが理想です。
- 平らで堅くしっかりした床、または台に置いてください。
- MONE5061は背面からも音を放射しています。このため、壁面に近づけすぎると、低音域が減少する原因となります。MONE5061と壁との間は、10cm以上離すことをおすすめします。



- 天井や壁面への取り付けをご希望される場合には、専門の業者へ依頼してください。

＜ご注意＞
- スピーカーに荷重をかけない。
  転倒して損傷やけがなどの原因になります。
- スピーカケーブルは必ず固定する。
  手や足に引っかけて本機が転倒する原因になります。
- 本機は防磁型設計となっておりますが、万一テレビの近くでご使用になりノイズや色ムラなどが生じるときは、テレビとスピーカーの距離を離してご使用ください。

専用スタンドの取付について

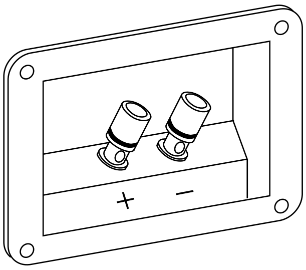


MONE5061専用スタンドに付属の六角レンチおよび六角ネジを使用し、本体背面の"スタンド/金具取付ネジ穴"へ、MONE5061専用スタンドを取り付けてください。

＜ご注意＞
ネジは確実に締めてください。締め付けが弱かったり、奥まで締めこんでいない場合は、損傷の原因となります。

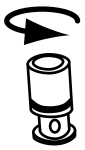
アンプとの接続

スピーカとアンプを接続するときは、必ずアンプの
電源を切ってから行ってください。

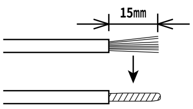


スピーカーコードは、スピーカーの赤（＋）側端子と
アンプの＋側端子とを、スピーカーの黒（－）側端
子とアンプの－側端子とを接続してください。

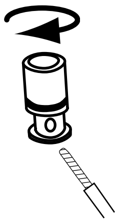
※ 接続の際には、ご使用になるアンプの取扱説
明書もあわせて参照してください。

❶ 

スピーカー端子を左に回して
ゆるめます。

❷ 

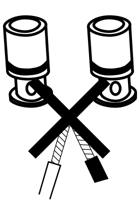
スピーカーコード先端の被
覆を15mm程度むき、しっか
りとよじっておきます。

❸ 

スピーカーコードをスピーカ
ー端子の穴に差し込み、ス
ピーカー端子を右に回して
、スピーカーコードを締めつ
けます。

市販のバナナプラグをご使用の場合、スピーカー端子
を右に回して強く締めてから、スピーカー端子の穴へ、
バナナプラグを差し込んでください。

＜ご注意＞



スピーカコードの＋側と－側は、
絶対にショート（短絡）させない
でください。

● MONE5061の公称インピーダンスは6Ωです。適切な負荷インピーダンスをもったアンプへ接続してお使いください。

● スピーカーの許容入力以上の出力を持つアンプを使用する場合には、スピーカー保護のため、許容入力以上の出力を加えないよう、ご注意ください。

● アンプのトーンコントロール（Bass、Treble等）やイコライザーで低域/高域を大幅に増強する場合、大出力を加えるとスピーカー破損の原因となりますので、ご注意ください。

● 特殊な信号（レコードプレーヤーの針先のショック音、信号発生器の特定周波数のサイン波・矩形波などの再生波）を連続して加えることは、スピーカー破損の原因となりますので、絶対に行わないでください。

スピーカーのお手入れについて

- 汚れやホコリは、柔らかい布で、から拭きをして下さい。
- 本体（振動板を除く）の汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、堅く絞ってから汚れを拭きとり、別の乾いた柔らかい布でから拭きをしてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると、表面が侵されたり外装ムラになることがありますので、絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

仕様

周波数特性	：	60Hz ～ 22kHz
インピーダンス	：	6Ω
許容入力	：	60W(rms)
出力音圧レベル	：	88dB/W (1m)
外形寸法	：	446(W) x 597(H) x 33(D) [mm]
重量	：	5.5kg

保証とアフターサービス

■保証期間

お買い上げ日から1年間です。

■保証期間中の修理

保証書に記載された規定にしたがって、修理をさせていただきます。

■保証期間を過ぎているとき

修理することによって、製品の機能が修復できる場合には、ご要望により有償にて修理いたします。

■補修用性能部品の最低保有年数

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料で構成されます。

技術料 - 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 - 修理に使用した部品および補助材料にかかる費用です。

出張料 - 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

AMONET

株式会社アモネット

〒811-1314 福岡県福岡市南区的場2-25-5 中原ビル3F

TEL : 092-915-1550　FAX : 092-915-1560

http://www.amonet.co.jp/